

大学番号 038

注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

**事前伺い**

金沢大学 医薬保健学域 医薬科学類

注2

## 【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人金沢大学  
令和3年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名	企画評価室
職名・氏名	企画係 森 洋輔
電話番号	076-264-5114
（夜間）	076-264-5114
e-mail	glkikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 医薬保健学域

＜医薬科学類＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	19
6. 附帯事項等に対する履行状況等	62
7. その他全般的事項	63

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人金沢大学

## (2) 大学名 金沢大学

## (3) 調査対象大学等の位置

角間キャンパス（大学本部）：〒920-1192 石川県金沢市角間町  
宝町・鶴間キャンパス：〒920-8640 石川県金沢市宝町13番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(ヤマザキ コウエツ) 山崎 光悦 (平成26年4月)		
学域長	(ナカムラ ヒロユキ) 中村 裕之 (平成30年4月)		
学類長	(マツナガ ツカサ) 松永 司 (令和3年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
医薬保健学域 医薬科学類  学士（生命医科学） 学士（創薬科学）	保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）  薬学関係	4年	18人	年次人	72人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	1.05倍	-	欠員補充第2次募集含む
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A											1.05				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	19 [-] (-)	- [-] (-)	
2年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
3年次			/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )
4年次	/						/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )
計			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )			[ ] ( )	[ ] ( )	19 [-] (-)

・令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、**留学生の状況について内数で記入**してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、**留年者の状況について、内数で記入**してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ **編入学生や転入学生も含めて記入**してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	19人	0人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	0人	0人	
合計		0人		0人	0人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
  - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{19} = \boxed{0} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<医薬保健学域医薬科学類>

### (1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助			
導入科目	大学・社会生活論	1①	1			1						兼1	
	初學者ゼミ I	1①	1				1	1	1			兼2	
	データサイエンス基礎	1①	1								1	兼2	
	地域概論	1①~②	1								1	兼2	
	小計(4科目)	—	4	0	0	1	1	1	1	1	0	兼5	
G S 科目	1群(自己の立ち位置を知る)	現代世界への歴史学的アプローチ グローバル時代の政治経済学 グローバル時代の社会学 ケーススタディによる応用倫理学 地球生物圏と人間 物理の世界 化学の世界	1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1②・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 1 1 1								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
	2群(自己を知り、自己を知る)	哲学(自我論) パーソナリティ心理学 グローバル時代の文学 健康科学 細胞・分子生物学 エクササイズ&スポーツ実技	1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 1 1							兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼2		
	3群(考え、価値観を表現する)	プレゼンテーション(初級ゼミ I) クリティカル・シンキング 価値と情動の認知科学 論理学から見る世界 数学的発想法 芸術と自己表現 スポーツ科学	1② 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 1 1 1			1	1	1			兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
	4群(世界とつながる)	会訳・能登と世界の地域文化 日本史・日本文化 異文化間コミュニケーション 異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H 国際社会とボランティア グローバル社会と地域の課題	1②・③・④ 1②・③・④ 1①・②・③・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1①・② 1①・②・③・④	1 1 1 1 2 3 4 5 6 7 8 1 1								兼1 兼3 兼1 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼2 兼1 兼1	
	5群(未来の課題に取り組む)	科学技術と科学方法論 統計学から未来を見る 情報の科学 環境学とESD 生活と社会保障 人権・ジェンダー論	1①・②・③・④ 1①・②・③ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1②・③・④	1 1 1 1 1 1								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
		小計(39科目)	—	1	66	0	0	1	1	1	1	0	兼34
	G S 言語科目(英語)	TOEIC準備 I	1①	1									兼1
		TOEIC準備 II	1②	1									兼1
		TOEIC準備 III	1③	1									兼1
		TOEIC準備 IV	1④	1									兼1
		TOEIC準備(演習)	2①・②・③・④	1									兼1
		English for Academic Purposes I	1①	1									兼1
		English for Academic Purposes II	1①・②	1									兼1
		English for Academic Purposes III	1③	1									兼1
		English for Academic Purposes IV	1④	1									兼1
		English for Academic Purposes (Retake)	2①・②・③・④	1									兼1
	アカデミック基礎日本語A	1①	1									兼1	
	アカデミック基礎日本語B	1②	1									兼1	
	講義の聴解A	1①・③	1									兼1	
	講義の聴解B	1②・④	1									兼1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准	講	助	助			
導入科目	大学・社会生活論	1①	1				2					兼1	
	データサイエンス基礎	1①	1								1	兼1	
	地域概論	1②	1								1	兼1	
	小計(3科目)	—	3	0	0	2	0	0	2	0	0	兼2	
G S 科目	1群(自己の立ち位置を知る)	現代世界への歴史学的アプローチ グローバル時代の政治経済学 グローバル時代の社会学 ケーススタディによる応用倫理学 地球生物圏と人間	1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 1								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
	2群(自己を知り、自己を知る)	哲学(自我論) パーソナリティ心理学 グローバル時代の文学 健康科学 細胞・分子生物学 エクササイズ&スポーツ実技	1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 1 1								兼1 兼1 兼1 兼1 兼2 兼2	
	3群(考え、価値観を表現する)	クリティカル・シンキング 価値と情動の認知科学 論理学から見る世界 数学的発想法 芸術と自己表現 スポーツ科学	1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 1 1								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
	4群(世界とつながる)	会訳・能登と世界の地域文化 日本史・日本文化 異文化間コミュニケーション 異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H グローバル時代の国際協力 グローバル社会と地域の課題	1②・③・④ 1②・③・④ 1①・②・③・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1②・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 2 3 4 5 6 7 8 1 1								兼1 兼3 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
	5群(未来の課題に取り組む)	科学技術と科学方法論 統計学から未来を見る 情報の科学 環境学とESD 生活と社会保障 現代社会と人権	1①・②・③・④ 1①・②・③ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1②・③・④	1 1 1 1 1 1								兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1	
	6群(新しい社会を)	インテグレート科学 AI入門 情報の科学 デザイン思考入門 論理学と数学の基礎	1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④ 1①・②・③・④	1 1 1 1 1								兼1 兼1 兼1 兼2 兼1	
		小計(38科目)	—	0	66	0	0	0	0	0	0	0	兼34
	G S 言語科目(英語)	TOEIC準備 I	1①	1									兼1
		TOEIC準備 II	1②	1									兼1
		TOEIC準備 III	1③	1									兼1
		TOEIC準備 IV	1④	1									兼1
		TOEIC準備(演習)	2①・②・③・④	1									兼1
	English for Academic Purposes I	1①	1									兼1	
	English for Academic Purposes II	1②	1									兼1	
	English for Academic Purposes III	1③	1									兼1	
	English for Academic Purposes IV	1④	1									兼1	
	English for Academic Purposes (Retake)	2①・②・③・④	1									兼1	
	アカデミック基礎日本語A	1①	1									兼1	
	アカデミック基礎日本語B	1②	1									兼1	
	講義の聴解A	1①・③	1									兼1	
	講義の聴解B	1②・④	1									兼1	





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初習言語科目	中国語A4-2	1④	1								兼1
	中国語B-1	2①・③	1								兼1
	中国語B-2	2②・④	1								兼1
	中国語C-1	2③	1								兼1
	中国語C-2	2④	1								兼1
	朝鮮語A1-1	1①	1								兼1
	朝鮮語A1-2	1②	1								兼1
	朝鮮語A2-1	1①	1								兼1
	朝鮮語A2-2	1②	1								兼1
	朝鮮語A3-1	1③	1								兼1
	朝鮮語A3-2	1④	1								兼1
	朝鮮語A4-1	1③	1								兼1
	朝鮮語A4-2	1④	1								兼1
	朝鮮語B-1	2①・③	1								兼1
	朝鮮語B-2	2②・④	1								兼1
	朝鮮語C-1	2①・③	1								兼1
	朝鮮語C-2	2②・④	1								兼1
	ギリシア語A1-1	1①	1								兼1
	ギリシア語A1-2	1②	1								兼1
	ギリシア語A2-1	1③	1								兼1
	ギリシア語A2-2	1④	1								兼1
	ギリシア語A3-1	2①	1								兼1
	ギリシア語A3-2	2②	1								兼1
	ギリシア語A4-1	2③	1								兼1
	ギリシア語A4-2	2④	1								兼1
	ギリシア語B-1	3①	1								兼1
	ギリシア語B-2	3②	1								兼1
	ギリシア語C-1	3③	1								兼1
	ギリシア語C-2	3④	1								兼1
	ラテン語A1-1	1①	1								兼1
	ラテン語A1-2	1②	1								兼1
	ラテン語A2-1	1③	1								兼1
	ラテン語A2-2	1④	1								兼1
	ラテン語A3-1	2①	1								兼1
	ラテン語A3-2	2②	1								兼1
	ラテン語A4-1	2③	1								兼1
	ラテン語A4-2	2④	1								兼1
	ラテン語B-1	3①	1								兼1
	ラテン語B-2	3②	1								兼1
	ラテン語C-1	3③	1								兼1
	ラテン語C-2	3④	1								兼1
	スペイン語A1-1	1①	1								兼1
	スペイン語A1-2	1②	1								兼1
	スペイン語A2-1	1①	1								兼1
	スペイン語A2-2	1②	1								兼1
	スペイン語A3-1	1③	1								兼1
スペイン語A3-2	1④	1								兼1	
スペイン語A4-1	1③	1								兼1	
スペイン語A4-2	1④	1								兼1	
スペイン語B-1	2①	1								兼1	
スペイン語B-2	2②	1								兼1	
スペイン語C-1	2③	1								兼1	
スペイン語C-2	2④	1								兼1	
小計(96科目)	—	0	96	0	0	0	0	0	0	0	兼13

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
初習言語科目	中国語A4-2	1④	1								兼1
	中国語B-1	2①・③	1								兼1
	中国語B-2	2②・④	1								兼1
	中国語C-1	2③	1								兼1
	中国語C-2	2④	1								兼1
	朝鮮語A1-1	1①	1								兼1
	朝鮮語A1-2	1②	1								兼1
	朝鮮語A2-1	1①	1								兼1
	朝鮮語A2-2	1②	1								兼1
	朝鮮語A3-1	1③	1								兼1
	朝鮮語A3-2	1④	1								兼1
	朝鮮語A4-1	1③	1								兼1
	朝鮮語A4-2	1④	1								兼1
	朝鮮語B-1	2①・③	1								兼1
	朝鮮語B-2	2②・④	1								兼1
	朝鮮語C-1	2①・③	1								兼1
	朝鮮語C-2	2②・④	1								兼1
	ギリシア語A1-1	1①	1								兼1
	ギリシア語A1-2	1②	1								兼1
	ギリシア語A2-1	1③	1								兼1
	ギリシア語A2-2	1④	1								兼1
	ギリシア語A3-1	2①	1								兼1
	ギリシア語A3-2	2②	1								兼1
	ギリシア語A4-1	2③	1								兼1
	ギリシア語A4-2	2④	1								兼1
	ギリシア語B-1	3①	1								兼1
	ギリシア語B-2	3②	1								兼1
	ギリシア語C-1	3③	1								兼1
	ギリシア語C-2	3④	1								兼1
	ラテン語A1-1	1①	1								兼1
	ラテン語A1-2	1②	1								兼1
	ラテン語A2-1	1③	1								兼1
	ラテン語A2-2	1④	1								兼1
	ラテン語A3-1	2①	1								兼1
	ラテン語A3-2	2②	1								兼1
	ラテン語A4-1	2③	1								兼1
	ラテン語A4-2	2④	1								兼1
	ラテン語B-1	3①	1								兼1
	ラテン語B-2	3②	1								兼1
	ラテン語C-1	3③	1								兼1
	ラテン語C-2	3④	1								兼1
	スペイン語A1-1	1①	1								兼1
	スペイン語A1-2	1②	1								兼1
	スペイン語A2-1	1①	1								兼1
	スペイン語A2-2	1②	1								兼1
	スペイン語A3-1	1③	1								兼1
スペイン語A3-2	1④	1								兼1	
スペイン語A4-1	1③	1								兼1	
スペイン語A4-2	1④	1								兼1	
スペイン語B-1	2①	1								兼1	
スペイン語B-2	2②	1								兼1	
スペイン語C-1	2③	1								兼1	
スペイン語C-2	2④	1								兼1	
小計(96科目)	—	0	96	0	0	0	0	0	0	0	兼11



科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	基礎人体解剖学	1①	1								兼5	
	基礎人体構造学	1②	1						1		兼4	
	基礎人体機能学	1④	1								兼6	
	基礎分子細胞生物学	1②	1			1					兼2	
	基礎生物化学	1①	1						1		兼1	
	物理有機化学	1①	1								兼1	
	基礎医薬化学	1②	1			1					兼1	
	基礎有機反応学	1③	1								兼3	
	基礎薬学合成学	1④	1				1				兼3	
	基礎分析化学	1③	1						1		兼2	
	小計(10科目)	—	10	0	0	2	1	0	3	0	兼23	
	専門共通科目	国際医薬科学Ⅰ	2③	1				1				兼2
国際医薬科学Ⅱ		3①	1				1				兼2	
医薬科学イノベーション概論		1③	1				1				兼1	
医薬科学研究者入門		1④	1			4					兼2	
医薬科学研究者養成Ⅰ		2①～④	1			2						
医薬科学研究者養成Ⅱ		3①～④	1			2						
医薬科学先端領域特論		3②～④	1				1			1		
医薬科学基礎実習		2①	1			2						
医薬科学基礎ローテーション実習(生命医薬科学コースⅠ)		2②～3①	6			1				1	兼9	
医薬科学基礎ローテーション実習(生命医薬科学コースⅡ)		2②～3①	8			1				1	兼3	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅠ)		2②	1.5							1	兼4	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅡ)		2②	1								兼8	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅢ)		2③	4			1	1				兼2	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅣ)		2①,2③	1								兼6	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅤ)		2④	3			1					兼2	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅥ)		2④	1								兼5	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅦ)		3①	2							2	兼9	
医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コースⅧ)		3①	0.5			2					兼9	
医薬科学特別演習		3③～④	0.5			4	3	1	3		兼42	
医薬科学試験		4③～④	0.5			4	3	1	3		兼42	
小計(20科目)		—	37	0	0	4	3	1	3	0	兼53	
【生命医科学コース】		人体解剖学Ⅰ	2①～②	2								兼4
		人体解剖学Ⅱ	2①～②	3								兼4
		組織学Ⅰ	2①～②	2								兼1
	組織学Ⅱ	2③	1								兼1	
	神経解剖学Ⅰ	2①	1.5						1		兼2	
	神経解剖学Ⅱ	2②	1.5						1		兼2	
	発生学Ⅰ	2①	1								兼1	
	発生学Ⅱ	2②	2								兼3	
	器官生理学Ⅰ	2③	2								兼2	
	器官生理学Ⅱ	2④	2								兼2	
	神経生理学Ⅰ	2③	2								兼6	
	神経生理学Ⅱ	2④	2								兼5	
	生化学Ⅰ	2①～②	2								兼2	
	生化学Ⅱ	2①～②	2						1		兼3	
	生化学Ⅲ	2③	2								兼2	
	生化学Ⅳ	2③	2						1		兼3	
	薬理学Ⅰ	2③～④	1.5						1		兼2	
	薬理学Ⅱ	3①	1.5						1		兼2	
	薬理学実習	3①	0.5						1		兼2	
	動物実験と再生医学	2③	1								兼5	
	遺伝学Ⅰ	2③	1			1					兼2	
	遺伝学Ⅱ	2④	1			1					兼2	
	ゲノム解析演習	3①	1			1					兼2	
	分子細胞病理学Ⅰ	2④～3①	2								兼2	
	分子細胞病理学Ⅱ	3②	2								兼2	
	人体病理学Ⅰ	2④～3①	2								兼2	
	人体病理学Ⅱ	3②	2								兼7	
	ウイルス感染学	2④	2								兼1	
	ウイルス感染学実習	3①	0.5								兼2	
	細菌感染学Ⅰ	2③～④	1.5								兼4	





科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数					専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
											修	択	
	法医学Ⅰ	2④		1									兼2
	法医学Ⅱ	3①～③		2									兼2
	法医学実習	3②～③		0.5									兼2
	臨床法医学特論	3④		1									兼1
	国際保健学	3①～②		0.5									兼1
	脳神経医学	2①		1									兼2
	小計(89科目)	—	34	96.5	0	4	1	1	3	0			兼99
課題 研究 科目	医薬科学研究Ⅰ	3②～④	2.5			4	2	1	3				兼42
	医薬科学研究Ⅱ	4①～②	3			4	2	1	3				兼42
	医薬科学研究Ⅲ	4③～④	3			4	2	1	3				兼42
	医薬科学演習Ⅰ	3②～④	0.5			4	2	1	3				兼42
	医薬科学演習Ⅱ	4①～②	0.5			4	2	1	3				兼42
	医薬科学演習Ⅲ	4③～④	0.5			4	2	1	3				兼42
	小計(6科目)	—	10	0	0	4	2	1	3	0			兼42
合計(479科目)	—	144	483	0	4	3	1	3	0				兼203
卒業要件及び履修方法													
4年以上在学し、以下の合計130単位以上を修得した者。 (1) 共通教育科目34単位以上(導入科目:4単位, GS科目:各群から3単位15単位, GS言語科目8単位, 自由履修科目3単位, 基礎科目4単位) ※ 自由履修科目は、自由履修科目に加え、GS科目及び基礎科目の最低修得要件を超えて修得した科目並びにその他の共通教育科目(導入科目及びGS言語科目を除く。)を含む。 (2) 専門教育科目96単位以上(必修科目81単位, 選択科目15単位以上) ※ 専門科目における各コースの単位数は次のとおり。 【生命医学コース・創薬科学コース共通】 ・学域GS科目(必修科目2単位) ・学域GS言語科目(必修科目2単位) ・専門基礎科目(必修科目10単位) ・専門共通科目(必修科目23単位) 【生命医学コース】 ・コース専門科目(必修科目34単位, 選択科目15単位以上) ※ 選択科目のうち、創薬科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。 ・課題研究科目(必修科目10単位) 【創薬科学コース】 ・コース専門科目(必修科目34単位, 選択科目15単位以上) ※ 選択科目のうち、生命医学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。 ・課題研究科目(必修科目10単位)													

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数					専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
											修	択	
	法医学Ⅰ	2④		1									兼2
	法医学Ⅱ	3①～③		2									兼2
	法医学実習	3②～③		0.5									兼2
	臨床法医学特論	3④		1									兼1
	国際保健学	3①～②		0.5									兼1
	脳神経医学	2①		1									兼2
	小計(89科目)	—	34	96.5	0	4	1	1	3	0			兼99
課題 研究 科目	医薬科学研究Ⅰ	3②～④	2.5			4	2	1	3				兼39
	医薬科学研究Ⅱ	4①～②	3			4	2	1	3				兼39
	医薬科学研究Ⅲ	4③～④	3			4	2	1	3				兼39
	医薬科学演習Ⅰ	3②～④	0.5			4	2	1	3				兼39
	医薬科学演習Ⅱ	4①～②	0.5			4	2	1	3				兼39
	医薬科学演習Ⅲ	4③～④	0.5			4	2	1	3				兼39
	小計(6科目)	—	10	0	0	4	2	1	3	0			兼39
合計(468科目)	—	148	464	0	4	3	1	3	0				兼182
卒業要件及び履修方法													
4年以上在学し、以下の合計130単位以上を修得した者。 (1) 共通教育科目92単位以上(導入科目:3単位, GS科目:1～5群の科目群から各2単位以上及び6群の科目群から3単位を含む)15単位, GS言語科目8単位, 自由履修科目2単位, 基礎科目4単位) ※ 自由履修科目は、自由履修科目に加え、GS科目及び基礎科目の最低修得要件を超えて修得した科目並びにその他の共通教育科目(導入科目及びGS言語科目を除く。)を含む。 (2) 専門教育科目98単位以上(必修科目83単位, 選択科目15単位以上) ※ 専門科目における各コースの単位数は次のとおり。 【生命医学コース・創薬科学コース共通】 ・学域GS科目(必修科目6単位) ・学域GS言語科目(必修科目2単位) ・専門基礎科目(必修科目10単位) ・専門共通科目(必修科目21単位) 【生命医学コース】 ・コース専門科目(必修科目34単位, 選択科目15単位以上) ※ 選択科目のうち、創薬科学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。 ・課題研究科目(必修科目10単位) 【創薬科学コース】 ・コース専門科目(必修科目34単位, 選択科目15単位以上) ※ 選択科目のうち、生命医学コースにおいて必修とするコース専門科目(授業形態:講義)2単位以上を、選択必修とする。 ・課題研究科目(必修科目10単位)													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
  - ・ (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

・教育内容充実のため、「大学・社会生活論」の教員配置を教授1、兼1から教授2に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「データサイエンス基礎」の教員配置を兼2から助教1、兼1に変更。  
 ・教育内容充実のため、「地域概論」の教員配置を兼2から助教1、兼1に変更。また配当年次を「1年1Q2Q」を「1年2Q」に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験A」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験B」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験C」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験D」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験E」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験F」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験G」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「異文化体験H」の教員配置を兼2から兼1に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「統計学から未来を見る」の配当年次を「1年1Q2Q3Q」を「1年1Q2Q3Q4Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「English for Academic Purposes (EAP) II」の配当年次を「1年1Q2Q」から「1年2Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「日本語で学ぶ論理A」の配当年次を「1年3Q」から「1年1Q3Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「日本語で学ぶ論理B」の配当年次を「1年4Q」から「1年2Q4Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しに伴い、「微分積分学IA」を選択科目から必修科目に変更。  
 ・共通教育科目の見直しに伴い、「微分積分学IB」を選択科目から必修科目に変更。  
 ・共通教育科目の見直しに伴い、「統計数学A」を選択科目から必修科目に変更。  
 ・共通教育科目の見直しに伴い、「統計数学B」を選択科目から必修科目に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「アントレプレナーシップI」の配当年次を「1年1Q」から「1年3Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「クラウド時代の「ものグラミング」概論」の配当年次を「1年1Q～2Q」から「1年3Q～4Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「スクリプト言語論」の配当年次を「1年1Q～2Q」から「1年3Q～4Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習」の配当年次を「1年2Q」から「1年1Q」に変更。また、単位数を2単位から1単位に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「香りと日本文化」の配当年次を「1年2Q」から「1年3Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「東洋史要説」の配当年次を「2年1Q～2Q」から「2年3Q～4Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「Pythonデータ分析入門」の配当年次を「1年3Q」から「1年2Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「国際社会とボランティア」の名称を「グローバル時代の国際協力」に変更。また、「グローバル時代の国際協力」（旧名称「国際社会とボランティア」）の配当年次を「1年1Q2Q」から「1年1Q2Q3Q4Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「人権・ジェンダー論」の名称を「現代社会と人権」に変更。また、「現代社会と人権」（旧名称「人権・ジェンダー論」）の配当年次を「1年1Q2Q」から「1年1Q2Q3Q4Q」に変更。  
 ・共通教育科目の見直しにより、「インテグレートド科学」、「AI入門」、「デザイン思考入門」、「論理学と数学の基礎」、「口頭発表A」、「口頭発表B」、「日本の伝統芸能」、「現代社会における保険の制度と役割I」、「現代社会における保険の制度と役割II」を新規追加。  
 ・教育内容充実のため、共通教育科目・導入科目「初学者ゼミI」を専門教育科目・学域GS科目「アカデミックスキル」に変更し、教員配置を准教授1、講師1、助教1を教授2、助教2に変更。  
 ・教育内容充実のため、共通教育科目・GS科目「プレゼン・ディベート論（初学者ゼミII）」を専門教育科目・学域GS科目「プレゼン・ディベート論」に変更し、教員配置を准教授1、講師1、助教1を教授1に変更。  
 ・教育内容充実のため、「医薬科学基礎実習」、「医薬科学イノベーション概論」を専門共通科目から学域GS科目に変更。  
 ・教育内容充実のため、「医薬保健学基礎I」の教員配置を教授2、兼1から教授2、兼3に変更。  
 ・教育内容充実のため、「医薬保健学基礎II」の教員配置を教授2、兼5から教授2、兼7に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「基礎人体機能学」の教員配置を兼6から兼5に変更。  
 ・教育内容充実のため、「物理有機化学」の教員配置を兼1から兼3に変更。  
 ・教育内容充実のため、「基礎医薬化学」の教員配置を教授1、兼1から教授1、兼2に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「基礎分析化学」の教員配置を助教1、兼2から助教1、兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学基礎ローテーション実習（創薬科学コース）I」の教員配置を助教1、兼3から助教1、兼1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学基礎ローテーション実習（創薬科学コース）II」の教員配置を兼4から兼3に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学特別演習」の教員配置を教授4、准教授3、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授3、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学試験」の教員配置を教授4、准教授3、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授3、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「器官生理学I」の教員配置を兼3から兼2に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「器官生理学II」の教員配置を兼3から兼2に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「神経生理学II」の教員配置を兼6から兼5に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「衛生薬学I」の教員配置を兼3から兼2に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「衛生薬学II」の教員配置を兼3から兼2に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「物理化学I」の教員配置を兼1から助教1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「物理化学III」の教員配置を助教1、兼1から助教1に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「臨床検査学」の教員配置を兼6から兼5に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学研究I」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学研究II」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学研究III」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学演習I」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学演習II」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・担当教員の異動に伴い、「医薬科学演習III」の教員配置を教授4、准教授2、講師1、助教3、兼42から教授4、准教授2、講師1、助教3、兼39に変更。  
 ・卒業要件及び履修方法を変更。

(注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
97 科目	382 科目	0 科目	479 科目	101 科目 [ 4 ]	365 科目 [△17]	0 科目 [ ]	466 科目 [△13]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	初學者ゼミⅠ	1	1①	一般	必修	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
2	物理の世界	1	1②・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
3	化学の世界	1	1①・②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
4	プレゼン・ディベート論(初學者ゼミⅡ)	1	1②	一般	必修	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
5	論理学から見る世界	1	1①・②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
6	数学的発想法	1	1①・②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
7	国際社会とボランティア	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
8	人権・ジェンダー論	1	1②・③・④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
9	口頭発表ⅠA	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
10	口頭発表ⅠB	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
11	口頭発表ⅡA	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
12	口頭発表ⅡB	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
13	ジャーナリズム論	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
14	里山里海体験実習 in 能登半島	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
15	世界農業遺産「能登の里山里海」とSDGsを考察するスタディーツアー	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
16	里山概論	1	1①・②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
17	ひとのからだ1	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
18	ひとのからだ2	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
19	ひとのからだ3	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
20	ひとのからだ4	1	1④	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
21	日本の伝統芸能1	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
22	日本の伝統芸能2	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置有。
23	多民族・多文化共生の未来を探る	1	1①	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
24	ガラスとクリスタルⅠ	1	1②	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。
25	ガラスとクリスタルⅡ	1	1③	一般	選択	共通教育科目の見直しのため。代替措置無。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

共通教育科目は、毎年、教育内容や教育効果について検討しブラッシュアップを行っているため、廃止科目が生じることはやむを得ないと考える。  
 学生に対しては、毎年、授業開始前にWebや掲示等を通じて開講科目を周知しているため、問題ない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{25}{479} = \boxed{5.21} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 研究所新設のため(3)			
	校舎敷地	730,408 m <sup>2</sup> <del>731,780 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	730,408 m <sup>2</sup> <del>731,780 m<sup>2</sup></del>				
	運動場用地	115,740 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	115,740 m <sup>2</sup>				
	小 計	846,148 m <sup>2</sup> <del>847,520 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	846,148 m <sup>2</sup> <del>847,520 m<sup>2</sup></del>				
	そ の 他	1,717,530 m <sup>2</sup> <del>1,793,478 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	1,717,530 m <sup>2</sup> <del>1,793,478 m<sup>2</sup></del>				
	合 計	2,563,678 m <sup>2</sup> <del>2,640,998 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,563,678 m <sup>2</sup> <del>2,640,998 m<sup>2</sup></del>				
(2) 校 舎	専 用	283,999 m <sup>2</sup> <del>283,269 m<sup>2</sup></del>	0 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	283,999 m <sup>2</sup> <del>283,269 m<sup>2</sup></del>	大学全体 建物増築のため(3)			
	(283,999 m <sup>2</sup> ) <del>(283,269 m<sup>2</sup>)</del>	( 0 m <sup>2</sup> )	( 0 m <sup>2</sup> )	(283,999 m <sup>2</sup> ) <del>(283,269 m<sup>2</sup>)</del>					
(3) 教 室 等	講 義 室	162室 <del>138室</del>	208室 <del>215室</del>	1,180室 <del>903室</del>	11室 <del>8室</del>	大学全体 教室等用途変更・整理のため(3)			
	演 習 室				8室 <del>6室</del>				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	医薬保健学域 医薬科学類			11 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	学類単位で特定不能のため、大学全体の数量 購入・廃棄等のため(3)	
	医薬保健学域 医薬科学類	1,914,343 [678,557] <del>1,911,948 [678,273]</del>	35,708 [13,079] <del>36,332 [14,394]</del>	10,744 [9,292] <del>9,852 [8,485]</del>	8,336 <del>8,219</del>	8,986 <del>8,269</del>	212 <del>373</del>		
		(1,914,343 [678,557]) <del>(1,911,948 [678,273])</del>	(35,708 [13,079]) <del>(36,332 [14,394])</del>	(10,744 [9,292]) <del>(9,852 [8,485])</del>	(8,336) <del>(8,219)</del>	(8,986) <del>(8,269)</del>	(212) <del>(373)</del>		
	計	1,914,343 [678,557] <del>1,911,948 [678,273]</del>	35,708 [13,079] <del>36,332 [14,394]</del>	10,744 [9,292] <del>9,852 [8,485]</del>	8,336 <del>8,219</del>	8,986 <del>8,269</del>	212 <del>373</del>		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		椅子破損および書架 入れ替え等のため(3)		
	19,794 m <sup>2</sup>				2,185 <del>2,191</del>				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	6,295 m <sup>2</sup>		可動屋根付プール(1,193 m <sup>2</sup> ) 弓道場(162 m <sup>2</sup> )						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による	
		教員1人当たり研究費等	—千円	—千円	図書購入費	—千円	—千円		—千円
	共同研究費等	—千円	—千円	設備購入費	—千円	—千円	—千円		
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		—千円
		—千円	—千円	—千円	—千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	金 沢 大 学					学生募集停止学科数	11	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科専攻	2	備 考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
【学類】											
融合学域						1.10	1.10				
先導学類	4	55		55	学士(学術)	1.10	1.10	-	令和3	石川県金沢市角間町	
人間社会学域						1.02	1.02				
人文学類	4	141	-	576	学士(文学)	1.02	1.02	-	平成20	石川県金沢市角間町	入学定員変更(△4)
法学類	4	160	3年次10	690	学士(法学)	1.02	1.00	-	平成20	同上	入学定員変更(△10)
経済学類	4	131	-	536	学士(経済学)	1.03	1.02	-	平成20	同上	入学定員変更(△4)
学校教育学類	4	85	-	385	学士(教育学)	1.02	1.03	-	平成20	同上	入学定員変更(△15)
地域創造学類	4	88	-	358	学士(地域創造学)	1.03	1.03	-	平成20	同上	入学定員変更(△2)
国際学類	4	83	-	338	学士(国際学)	1.03	1.02	-	平成20	同上	入学定員変更(△2)
理工学域						1.02	1.01				
数物科学類	4	82	3年次5	344	学士(理学)	1.03	1.00	-	平成20	石川県金沢市角間町	入学定員変更(△2)
物質化学類	4	79	3年次4	330	学士(理学・工学)	1.05	1.03	-	平成20	同上	入学定員変更(△2)
機械工学類	4	97	3年次10	417	学士(工学)	1.01	1.02	令和3	平成30	同上	入学定員変更(△3)
フロンティア工学類	4	107	3年次5	447	学士(工学)	1.01	1.03	令和3	平成30	同上	入学定員変更(△3)
電子情報通信学類	4	78	3年次7	332	学士(工学)	1.01	1.00	令和3	平成30	同上	入学定員変更(△2)
地球社会基盤学類	4	98	3年次7	412	学士(理学・工学)	1.02	1.01	令和3	平成30	同上	入学定員変更(△2)
生命理工学類	4	58	3年次2	239	学士(理学・工学)	1.01	1.00	令和3	平成30	同上	入学定員変更(△1)
機械工学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
電子情報学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
環境デザイン学類	4	-	-	-	学士(工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
自然システム学類	4	-	-	-	学士(理学・工学)	-	-	-	平成20	同上	平成30年度学生募集停止
医薬保健学域						1.03	1.02				
医学類	6	112	2年次5	697	学士(医学)	1.00	1.00	令和2	平成20	石川県金沢市宝町13-1	入学定員変更(12)※臨時定員増継続
薬学類	6	65	-	240	学士(薬学)	1.04	1.04	-	平成20	石川県金沢市角間町	入学定員変更(30)
医薬科学類	4	18	-	18	学士(生命医科学・創薬科学)	1.05	1.05	-	令和3	同上	

保健学類						1.02	1.02					
看護学専攻	4	79	3年次 10	339	学士 (看護学)	1.01	1.00	-	平成20	石川県金沢市小 立野5-11-80	入学定員変更 (△1)	
放射線技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	1.01	1.00	-	平成20	同上		
検査技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	1.02	1.02	-	平成20	同上		
理学療法学専攻	4	15	3年次 5	85	学士 (保健学)	1.07	1.20	-	平成20	同上	入学定員変更 (△5)	
作業療法学専攻	4	15	3年次 5	85	学士 (保健学)	1.05	1.06	-	平成20	同上	入学定員変更 (△5)	
創薬科学類	4	-	-	-	学士 (創薬科学)	-	-	-	平成20	同上	令和3年度学生募 集停止	
大学全体	-	1,726	85	7,263	-	-	-	-	-	-		
<b>【大学院】</b>												
人間社会環境研究科												
人文学専攻	2	23	-	46	修士 (文学・学術)	0.78	0.78	-	平成24	石川県金沢市角 間町		
経済学専攻	2	6	-	12	修士 (経済学・経営 学・学術)	0.75	1.00	-	平成24	同上		
地域創造学専攻	2	14	-	28	修士 (地域創造学・ 学術)	1.10	1.21	-	平成24	同上		
国際学専攻	2	10	-	20	修士 (国際学・学 術)	0.75	0.40	-	平成24	同上		
人間社会環境学専攻	3	12	-	36	博士 (社会環境学・ 文学・法学・政 治学・経済学・ 学術)	1.05	0.75	-	平成18	同上		
法学・政治学専攻	2	-	-	-	修士 (法学・政治 学)	-	-	-	平成24	同上	令和2年度学生募 集停止	
自然科学研究科												
数物科学専攻	2	56	-	112	修士 (理学・学術)	1.04	0.89	-	平成24	石川県金沢市角 間町		
物質化学専攻	2	57	-	114	修士 (理学・工学・ 学術)	1.12	1.17	-	平成24	同上		
機械科学専攻	2	90	-	180	修士 (工学・学術)	1.22	1.16	-	平成24	同上		
電子情報科学専攻	2	67	-	134	修士 (工学・学術)	1.12	1.10	-	平成24	同上		
環境デザイン学専攻	2	40	-	80	修士 (工学・学術)	0.99	0.97	-	平成24	同上		
自然システム学専攻	2	67	-	134	修士 (理学・工学・ 学術)	1.01	1.02	-	平成24	同上		
数物科学専攻	3	15	-	45	博士 (理学・学術)	0.55	0.33	-	平成16	同上		
物質化学専攻	3	14	-	42	博士 (理学・工学・ 学術)	0.40	0.14	-	平成26	同上		
機械科学専攻	3	25	-	75	博士 (工学・学術)	0.44	0.36	-	平成26	同上		
電子情報科学専攻	3	18	-	54	博士 (工学・学術)	0.44	0.33	-	平成16	同上		
環境デザイン学専攻	3	10	-	30	博士 (工学・学術)	0.93	0.30	-	平成26	同上		
自然システム学専攻	3	21	-	63	博士 (理学・工学・ 学術)	0.41	0.33	-	平成26	同上		
システム創成科学専攻	3	-	-	-	博士 (工学・学術)	-	-	-	平成16	同上	平成26年度学生 募集停止	

医薬保健学総合研究科											
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	0.96	1.06	-	平成24	石川県金沢市宝町13-1	
医学専攻	4	64	-	256	博士 (医学)	0.98	0.76	-	平成28	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学・学術)	0.68	0.25	-	平成24	石川県金沢市角間町	
創薬科学専攻	2	38	-	76	修士 (創薬科学)	1.01	0.84	-	平成24	同上	
創薬科学専攻	3	11	-	33	博士 (創薬科学・学術)	1.08	0.81	-	平成24	同上	
保健学専攻	2	70	-	140	修士 (保健学)	0.83	0.71	-	平成24	石川県金沢市小立野5-11-80	
保健学専攻	3	25	-	75	博士 (保健学)	0.93	0.60	-	平成24	同上	
脳医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
がん医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
循環医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
環境医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	-	平成24	同上	平成28年度学生募集停止
先進予防医学研究科											
先進予防医学共同専攻	4	12	-	48	博士 (医学)	0.99	0.58	-	平成28	石川県金沢市宝町13-1	
新学術創成研究科											
融合科学共同専攻	2	14	-	28	修士 (融合科学)	0.96	0.92	-	平成30	石川県金沢市角間町	
融合科学共同専攻	3	14	-	28	博士 (融合科学・理学・工学)	0.10	0.00	-	令和2	同上	
ナノ生命科学専攻	2	6	-	12	修士 (ナノ科学)	1.75	1.50	-	令和2	同上	
ナノ生命科学専攻	3	6	-	12	博士 (ナノ科学)	1.41	1.16	-	令和2	同上	
法学研究科											
法学・政治学専攻	2	8	-	16	修士 (法学・政治学)	0.37	0.50	-	令和2	石川県金沢市角間町	
法務専攻	3	15	-	45	法務博士 (専門職)	0.57	0.60	-	平成16	同上	
教職実践研究科											
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士 (専門職)	0.93	1.00	-	平成28	石川県金沢市角間町	
大学院全体	-	862	-	2,050	-	-	-	-	-	-	令和2年度名称変更

## 5 教員組織の状況

<医薬保健学域 医薬科学類>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田嶋 敦 <令和3年4月> 博士(理学)
		医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学英語Ⅰ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅰ 医薬科学基礎実習 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※ 生命医科学国内AL実習Ⅰ 生命医科学国内AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
専	教授	華山 力成 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬科学英語Ⅱ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅱ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅰ 免疫学※ 免疫学実習 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生命医科学海外AL実習Ⅰ 生命医科学海外AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	田嶋 敦 <令和3年4月> 博士(理学)
		医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学英語Ⅰ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅰ 医薬科学基礎実習 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※ 生命医科学国内AL実習Ⅰ 生命医科学国内AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 大学・社会生活論 アカデミックスキル※
専	教授	華山 力成 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬科学英語Ⅱ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅱ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅰ 免疫学※ 免疫学実習 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生命医科学海外AL実習Ⅰ 生命医科学海外AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ アカデミックスキル※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松尾 淳一 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学英語Ⅰ 基礎医薬化学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅰ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 応用有機化学Ⅰ 応用有機化学演習Ⅰ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
専	教授	松永 司 <令和3年4月> 博士(薬学)
		大学・社会生活論 医薬科学英語Ⅰ 基礎分子細胞生物学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅱ 医薬科学基礎実習 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅵ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
専	准教授	大貝 和裕 <令和3年4月> 博士(保健学)
		国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学イノベーション概論 医薬科学特別演習 医薬科学試問

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	松尾 淳一 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学英語Ⅰ 基礎医薬化学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅰ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 応用有機化学Ⅰ 応用有機化学演習Ⅰ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ <b>大学・社会生活論</b> <b>プレゼン・ディベート論</b>
専	教授	松永 司 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学英語Ⅰ 基礎分子細胞生物学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学研究者養成Ⅱ 医薬科学基礎実習 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅵ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
専	准教授	大貝 和裕 <令和3年4月> 博士(保健学)
		国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学イノベーション概論 医薬科学特別演習 医薬科学試問

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	後藤 享子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		初学者ゼミⅠ 医薬科学英語Ⅱ 基礎医薬合成学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
		白坂 善之 <令和3年4月> 博士(薬学)
専	准教授	プレゼン・ディベート論(初学者ゼミⅡ) 医薬科学英語Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
		長田 直人 <令和3年4月> 博士(薬学)
専	講師	初学者ゼミⅠ プレゼン・ディベート論(初学者ゼミⅡ) 医薬科学英語Ⅰ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅱ 薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
		長田 直人 <令和3年4月> 博士(薬学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	後藤 享子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学英語Ⅱ 基礎医薬合成学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
		白坂 善之 <令和3年4月> 博士(薬学)
専	准教授	医薬科学英語Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
		長田 直人 <令和3年4月> 博士(薬学)
専	講師	医薬科学英語Ⅰ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅱ 薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
		長田 直人 <令和3年4月> 博士(薬学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	石井 宏史 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬科学英語Ⅱ 基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
専	助教	福吉 修一 <令和3年4月> 博士(薬学)
		初学者ゼミⅠ プレゼン・ディベート論(初学者ゼミⅡ) 基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 物理化学Ⅱ 物理化学Ⅲ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
専	助教	棟居 聖一 <令和3年4月> 博士(生物工学)
		基礎生物化学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命科学コース)Ⅰ 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	安藤 仁 <令和3年4月> 博士(医学)
		薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	石井 宏史 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬科学英語Ⅱ 基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ <b>アカデミックスキル※</b>
専	助教	福吉 修一 <令和3年4月> 博士(薬学)
		基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 <b>物理化学Ⅰ</b> 物理化学Ⅱ <b>物理化学Ⅲ</b> 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ <b>データサイエンス基礎</b>
専	助教	棟居 聖一 <令和3年4月> 博士(生物工学)
		基礎生物化学※ 医薬科学先端領域特論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命科学コース)Ⅰ 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ <b>アカデミックスキル※</b> <b>地域概論</b>
兼任	教授	安藤 仁 <令和3年4月> 博士(医学)
		薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	尾崎 紀之 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		大学・社会生活論 基礎人体解剖学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 人体解剖学 I ※ 人体解剖学 II ※
兼任	教授	河崎 洋志 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		神経生理学 I ※ 神経生理学 II ※ 脳神経医学※
兼任	教授	倉知 慎 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		地域概論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 生化学 I ※ 生化学 III ※
兼任	教授	塚 正彦 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		法医学 I ※ 法医学 II ※ 法医学実習 臨床法医学特論
兼任	教授	中村 裕之 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬保健学基礎 II ※ 公衆衛生学 I ※ 公衆衛生学実習
兼任	教授	西山 正章 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 基礎人体構造学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 組織学 I 組織学 II
兼任	教授	原田 憲一 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 人体病理学 I ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	尾崎 紀之 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 人体解剖学 I ※ 人体解剖学 II ※
兼任	教授	河崎 洋志 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		神経生理学 I ※ 神経生理学 II ※ 脳神経医学※
兼任	教授	倉知 慎 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		地域概論 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 生化学 I ※ 生化学 III ※
兼任	教授	塚 正彦 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		法医学 I ※ 法医学 II ※ 法医学実習 臨床法医学特論
兼任	教授	中村 裕之 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬保健学基礎 II ※ 公衆衛生学 I ※ 公衆衛生学実習
兼任	教授	西山 正章 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 基礎人体構造学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 組織学 I 組織学 II
兼任	教授	原田 憲一 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース) I 人体病理学 I ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤永 由佳子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習
兼任	教授	堀 修 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅰ 発生学Ⅱ※
兼任	教授	三枝 理博 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※
兼任	教授	山本 靖彦 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	教授	渡会 浩志 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		データサイエンス基礎 医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 動物実験と再生医学※
兼任	教授	米田 隆 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		健康科学 イノベーションを起こして、起業家になろう2 イノベーションを起こして、起業家になろう4 医薬科学イノベーション概論
兼任	教授	佐藤 純 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		神経生理学Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤永 由佳子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習
兼任	教授	堀 修 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅰ 発生学Ⅱ※
兼任	教授	三枝 理博 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※
兼任	教授	山本 靖彦 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	教授	渡会 浩志 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 動物実験と再生医学※
兼任	教授	米田 隆 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		健康科学 イノベーションを起こして、起業家になろう2 イノベーションを起こして、起業家になろう4 医薬科学イノベーション概論
兼任	教授	佐藤 純 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		神経生理学Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大黒 多希子 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		動物実験と再生医学※
兼任	教授	SCHNEIDER, Andrew E ＜令和3年4月＞ 修士(教育)
		国際医薬科学 I 国際医薬科学 II
兼任	教授	石崎 純子 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 生命・医療倫理※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III
兼任	教授	大宮 寛久 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	大黒 多希子 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		動物実験と再生医学※
兼任	教授	SCHNEIDER, Andrew E ＜令和3年4月＞ 修士(教育)
		国際医薬科学 I 国際医薬科学 II
兼任	教授	石崎 純子 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 生命・医療倫理※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III
兼任	教授	大宮 寛久 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小川 数馬 <令和3年4月> 博士(薬学)
		基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)I※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 分析化学 無機薬化学 臨床検査学※ 放射薬品学 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III
兼任	教授	加藤 将夫 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬物治療学 I 薬物治療学 II※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III
兼任	教授	金田 勝幸 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬品作用学 I※ 薬品作用学 II※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小川 数馬 <令和3年4月> 博士(薬学)
		基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)I※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 分析化学 無機薬化学 臨床検査学※ 放射薬品学 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III
兼任	教授	加藤 将夫 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬物治療学 I 薬物治療学 II※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III
兼任	教授	金田 勝幸 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬品作用学 I※ 薬品作用学 II※ 医薬科学研究 I 医薬科学研究 II 医薬科学研究 III 医薬科学演習 I 医薬科学演習 II 医薬科学演習 III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	國嶋 崇隆 <令和3年4月> 薬学博士
		物理有機化学 基礎医薬化学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	鈴木 亮 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 衛生薬学Ⅰ※ 衛生薬学Ⅱ※ 生体防御学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	玉井 郁巳 <令和3年4月> 薬学博士
		アントレプレナーシップⅠ 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬剤学Ⅰ 薬剤学Ⅱ 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	國嶋 崇隆 <令和3年4月> 薬学博士
		物理有機化学※ 基礎医薬化学※ 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物有機化学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	鈴木 亮 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 衛生薬学Ⅰ※ 衛生薬学Ⅱ※ 生体防御学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	玉井 郁巳 <令和3年4月> 薬学博士
		アントレプレナーシップⅠ 実践アントレプレナー学 コーヒーと社会 コーヒーと科学 医薬科学研究者入門※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬剤学Ⅰ 薬剤学Ⅱ 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ 医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中嶋 美紀 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 臨床薬物代謝化学※ 毒性学※ 創薬科学海外AL実習Ⅰ 創薬科学海外AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	松下 良 <令和3年4月> 博士(薬学)
		地域概論 医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	吉田 栄人 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	谷口 巧 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	中嶋 美紀 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 臨床薬物代謝化学※ 毒性学※ 創薬科学海外AL実習Ⅰ 創薬科学海外AL実習Ⅱ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	松下 良 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬保健学基礎Ⅰ※ 医薬保健学基礎Ⅱ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 製剤学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	吉田 栄人 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅷ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	谷口 巧 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	長瀬 啓介 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼担	教授	村山 敏典 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼担	教授	和田 隆志 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		臨床検査学※
兼担	教授	秋田 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		イノベーションを起こして、起業家になろう1 イノベーションを起こして、起業家になろう3
兼担	教授	入江 浩司 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼担	教授	上田 望 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		グローバル時代の文学
兼担	教授	宇野 文夫 ＜令和3年4月＞ 法学士
		ジャーナリズム論 世界農業遺産「能登の里山里海」とSDGsを考察するスタディ・ツアー

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	長瀬 啓介 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼担	教授	村山 敏典 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼担	教授	秋田 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		イノベーションを起こして、起業家になろう1 イノベーションを起こして、起業家になろう3
兼担	教授	入江 浩司 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		ギリシア語A1-1 ギリシア語A1-2 ギリシア語A2-1 ギリシア語A2-2 ギリシア語A3-1 ギリシア語A3-2 ギリシア語A4-1 ギリシア語A4-2
兼担	教授	上田 望 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		グローバル時代の文学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	太田 亨 ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション
兼任	教授	大塚 浩史 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		微積分学ⅠA 微積分学ⅠB
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和3年4月＞ Ph.D.(英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	奥野 正幸 ＜令和3年4月＞ 理学博士
		ガラスとクリスタルⅠ ガラスとクリスタルⅡ
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	数見 由紀子 ＜令和3年4月＞ 修士(言語学)
		TOEIC準備Ⅰ
兼任	教授	粕谷 雄一 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	太田 亨 ＜令和3年4月＞ 修士(文学)
		講義の聴解A 講義の聴解B 日本語で学ぶ論理A 日本語で学ぶ論理B 異文化理解のためのビデオ会議ディスカッション
兼任	教授	大藪 加奈 ＜令和3年4月＞ Ph.D.(英国)
		English for Academic Purposes I English for Academic Purposes II English for Academic Purposes III English for Academic Purposes IV English for Academic Purposes (Retake)
兼任	教授	垣内 康孝 ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		科学技術と科学方法論
兼任	教授	粕谷 雄一 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語C-1 フランス語C-2 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界1 ゼミ/アフリカ系人の音楽を通じて知る現代の世界2



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 恵美子  <令和3年4月> Ph.D. (米国)
		異文化間コミュニケーション
兼任	教授	斎藤 峯雄  <令和3年4月> 博士 (理学)
		物理学 I A 物理学 I B
兼任	教授	阪上 るり子  <令和3年4月> Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)
		フランス語 A (充実クラス I-1) フランス語 A (充実クラス I-2)
兼任	教授	佐川 哲也  <令和3年4月> 教育学修士
		地元学 A (地域資源調査) 地元学 B (聞き書き) ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編
兼任	教授	櫻井 武  <令和3年4月> 工学博士
		化学 I A 化学 I B 化学 II A 化学 II B
兼任	教授	澤田 茂保  <令和3年4月> 博士 (情報科学)
		TOEIC準備 (演習)
兼任	教授	鈴木 信雄  <令和3年4月> 博士 (理学)
		海洋生化学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 恵美子  <令和3年4月> Ph.D. (米国)
		異文化間コミュニケーション
兼任	教授	斎藤 峯雄  <令和3年4月> 博士 (理学)
		物理学 I A 物理学 I B
兼任	教授	阪上 るり子  <令和3年4月> Docteur de l'universite de paris-sorbonne (仏国)
		フランス語 A (充実クラス I-1) フランス語 A (充実クラス I-2)
兼任	教授	坂本 二郎  <令和3年4月> 博士 (学術)
		デザイン思考入門
兼任	教授	佐川 哲也  <令和3年4月> 教育学修士
		地元学 A (地域資源調査) 地元学 B (聞き書き) ゼミ/角間の里山づくり 春編 ゼミ/角間の里山づくり 秋編
兼任	教授	櫻井 武  <令和3年4月> 工学博士
		化学 I A 化学 I B 化学 II A 化学 II B
兼任	教授	澤田 茂保  <令和3年4月> 博士 (情報科学)
		TOEIC準備 (演習)
兼任	教授	鈴木 信雄  <令和3年4月> 博士 (理学)
		海洋生化学演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	滝野 隆久 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	教授	田邊 浩 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D
兼任	教授	塚脇 真二 ＜令和3年4月＞ 理学博士
		地学実験 英国諸島の地史Ⅰ 英国諸島の地史Ⅱ 環境動態学概説Ⅰ 環境動態学概説Ⅱ
兼任	教授	堤 敦朗 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		国際社会とボランティア
兼任	教授	中谷 壽男 ＜令和3年4月＞ 医学博士
		ひとのからだ1 ひとのからだ2 ひとのからだ3 ひとのからだ4
兼任	教授	南 相環 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		金沢・能登と世界の地域文化 朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 朝鮮語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2 朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2
兼任	教授	平瀬 直樹 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		日本史要説

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	滝野 隆久 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	教授	田邊 浩 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		地域創造学特別講義C 地域創造学特別講義D
兼任	教授	塚脇 真二 ＜令和3年4月＞ 理学博士
		地学実験 英国諸島の地史Ⅰ 英国諸島の地史Ⅱ 環境動態学概説Ⅰ 環境動態学概説Ⅱ
兼任	教授	南 相環 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		金沢・能登と世界の地域文化 朝鮮語A1-1 朝鮮語A1-2 朝鮮語A2-1 朝鮮語A2-2 朝鮮語A3-1 朝鮮語A3-2 朝鮮語A4-1 朝鮮語A4-2 朝鮮語B-1 朝鮮語B-2 朝鮮語C-1 朝鮮語C-2
兼任	教授	平瀬 直樹 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		日本史要説

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	深澤 のぞみ ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		アカデミック基礎日本語A アカデミック基礎日本語B
兼任	教授	古畑 徹 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼任	教授	堀井 祐介 ＜令和3年4月＞ 博士(言語文化学)
		道徳教育および宗教教育をグローバルに考える
兼任	教授	本田 光典 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		化学実験
兼任	教授	松井 三枝 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		価値と情動の認知科学
兼任	教授	三浦 要 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		哲学(自我論) ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2
兼任	教授	峯 正志 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		□頭発表I A □頭発表I B 日本事情A 日本事情B
兼任	教授	山崎 友也 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		日本国憲法概説

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	深澤 のぞみ ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		アカデミック基礎日本語A アカデミック基礎日本語B
兼任	教授	古畑 徹 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		石川県の市町 金沢の歴史と文化 東洋史要説
兼任	教授	堀井 祐介 ＜令和3年4月＞ 博士(言語文化学)
		道徳教育および宗教教育をグローバルに考える
兼任	教授	本田 光典 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		化学実験
兼任	教授	松井 三枝 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		価値と情動の認知科学
兼任	教授	三浦 要 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		哲学(自我論) ギリシア語B-1 ギリシア語B-2 ギリシア語C-1 ギリシア語C-2
兼任	教授	峯 正志 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		□頭発表A □頭発表B 日本事情A 日本事情B
兼任	教授	山崎 友也 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		日本国憲法概説

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉川 弘明 ＜令和3年4月＞ 医学博士
		健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B
兼任	教授	若槻 聡 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		線形代数学ⅠA 線形代数学ⅠB
兼任	准教授	唐 寧 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	高山 知明 ＜令和3年4月＞ 博士(言語学)
		クリティカル・シンキング
兼任	准教授	足立 由美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		健康論実践E
兼任	准教授	石崎 有澄美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		ウイルス感染学 ウイルス感染学実習 国際保健学
兼任	准教授	榎並 正芳 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	吉川 弘明 ＜令和3年4月＞ 医学博士
		健康論実践D 心と体の健康A 心と体の健康B
兼任	教授	若槻 聡 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		線形代数学ⅠA 線形代数学ⅠB
兼任	教授	唐 寧 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	教授	高山 知明 ＜令和3年4月＞ 博士(言語学)
		クリティカル・シンキング
兼任	教授	足立 由美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		健康論実践E
兼任	准教授	石崎 有澄美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		ウイルス感染学 ウイルス感染学実習 国際保健学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	奥田 洋明 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任	准教授	佐々木 素子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	佐藤 保則 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	新明 洋平 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※
兼任	准教授	杉本 直俊 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※
兼任	准教授	出村 昌史 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習 生命・医療倫理※
兼任	准教授	所 正治 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習
兼任	准教授	服部 剛志 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体構造学※ 発生学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	奥田 洋明 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任	准教授	佐々木 素子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅰ※ 人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	佐藤 保則 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	新明 洋平 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※ 脳神経医学※
兼任	准教授	杉本 直俊 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(生命 医科学コース)Ⅰ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※
兼任	准教授	出村 昌史 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		衛生学Ⅰ 衛生学Ⅱ 衛生学実習 生命・医療倫理※
兼任	准教授	所 正治 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習
兼任	准教授	服部 剛志 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体構造学※ 発生学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	原 章規 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学Ⅱ
兼任	准教授	細道 一善 ＜令和3年4月＞ 博士(畜産学)
		遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※
兼任	准教授	前島 隆司 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※
兼任	准教授	橋本 憲佳 ＜令和3年4月＞ 博士(獣医学)
		動物実験と再生医学※
兼任	准教授	堀家 慎一 ＜令和3年4月＞ 博士(生命科学)
		動物実験と再生医学※
兼任	准教授	坂井 宣彦 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	池田 博子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	平安 恒幸 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)
		免疫学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	原 章規 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		公衆衛生学Ⅰ※ 公衆衛生学Ⅱ
兼任	准教授	細道 一善 ＜令和3年4月＞ 博士(畜産学)
		遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※
兼任	准教授	前島 隆司 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※
兼任	准教授	橋本 憲佳 ＜令和3年4月＞ 博士(獣医学)
		動物実験と再生医学※
兼任	准教授	堀家 慎一 ＜令和3年4月＞ 博士(生命科学)
		動物実験と再生医学※
兼任	准教授	坂井 宣彦 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	池田 博子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	准教授	平安 恒幸 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)
		免疫学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	朝倉 英策 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		臨床検査学※
兼任	准教授	酒井 佳夫 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		臨床検査学※
兼任	准教授	松原 孝祐 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※
兼任	准教授	山田 圭輔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼任	准教授	伊従 光洋 ＜令和3年4月＞ 博士(歯学)
		基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	内山 正彦 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 応用有機化学Ⅱ 応用有機化学演習Ⅱ 有機機器分析 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	朝倉 英策 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		臨床検査学※
兼任	准教授	酒井 佳夫 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		臨床検査学※
兼任	准教授	松原 孝祐 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)
		医薬保健学基礎Ⅱ※
兼任	准教授	山田 圭輔 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼任	准教授	伊従 光洋 ＜令和3年4月＞ 博士(歯学)
		基礎分子細胞生物学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生体防御学※ 微生物学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	内山 正彦 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 応用有機化学Ⅱ 応用有機化学演習Ⅱ 有機機器分析 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	倉石 貴透 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎生物化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 細胞生物学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	佐々木 陽平 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生薬学※ 東洋医学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	菅 幸生 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	高橋 広夫 <令和3年4月> 博士(工学)
		データサイエンス基礎 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 物理化学Ⅰ 物理化学Ⅲ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	倉石 貴透 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎生物化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 細胞生物学※ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	佐々木 陽平 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生薬学※ 東洋医学 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	菅 幸生 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	坪井 宏仁 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 病態生理学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	鳥羽 陽 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 衛生薬学Ⅰ※ 衛生薬学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	深見 達基 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 臨床薬物代謝化学※ 医薬品化学※ 毒性学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	吉村 智之 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬品化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	坪井 宏仁 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 病態生理学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	深見 達基 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 臨床薬物代謝化学※ 医薬品化学※ 毒性学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	吉村 智之 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬品化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	ROSS GARY MABYN  <令和3年4月> Bachelor of Science with Honours of the First Class (英国)
		国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	若杉 光生  <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬 科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅱ※ 細胞生物学※ 生命工学Ⅰ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	浅井(橋場)暁子  <令和3年4月> 修士(文学)
		芸術と自己表現
兼任	准教授	安藤 利得  <令和3年4月> 理学博士
		物理学ⅡA 物理学ⅡB
兼任	准教授	井出 明  <令和3年4月> 博士(情報学)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H グローバル社会と地域の課題

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	ROSS GARY MABYN  <令和3年4月> Bachelor of Science with Honours of the First Class (英国)
		国際医薬科学Ⅰ 国際医薬科学Ⅱ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	若杉 光生  <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬 科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅱ※ 細胞生物学※ 生命工学Ⅰ 生命工学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	准教授	浅井(橋場)暁子  <令和3年4月> 修士(文学)
		芸術と自己表現
兼任	准教授	安藤 利得  <令和3年4月> 理学博士
		物理学ⅡA 物理学ⅡB
兼任	准教授	井出 明  <令和3年4月> 博士(情報学)
		グローバル社会と地域の課題

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	井町 智彦 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ
兼任	准教授	岩崎 宏 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		物理の世界
兼任	准教授	小川 道大 ＜令和3年4月＞ Ph. D. (印国)
		現代世界への歴史学的アプローチ
兼任	准教授	小田 佳子 ＜令和3年4月＞ 博士(体育学)
		エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和3年4月＞ Ph. D. (米国)
		ケーススタディによる応用倫理学
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和3年4月＞ 博士(公共経営)
		石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和3年4月＞ Ph. D. (Psychology) (英国)
		パーソナリティ心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	井町 智彦 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		コンピュータグラフィクス演習Ⅰ コンピュータグラフィクス演習Ⅱ プログラミング演習Ⅰ プログラミング演習Ⅱ
兼任	准教授	小田 佳子 ＜令和3年4月＞ 博士(体育学)
		エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	<b>小高 敬寛</b> <b>＜令和3年4月＞</b> <b>博士(文学)</b>
		<b>現代世界への歴史学的アプローチ</b>
兼任	准教授	小田桐 拓志 ＜令和3年4月＞ Ph. D. (米国)
		ケーススタディによる応用倫理学
兼任	准教授	河合 晃一 ＜令和3年4月＞ 博士(公共経営)
		石川県の行政
兼任	准教授	菊谷 まり子 ＜令和3年4月＞ Ph. D. (Psychology) (英国)
		パーソナリティ心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	木村 岳裕 <令和3年4月> 博士(医学)
		エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	木矢 剛智 <令和3年4月> 博士(理学)
		生物学実験
兼任	准教授	上田 長生 <令和3年4月> 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	准教授	黒川 英徳 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		論理学から見る世界 異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	准教授	河内 幾帆 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		環境学とESD
兼任	准教授	小島 莊一 <令和3年4月> 博士(学術)
		上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	木村 岳裕 <令和3年4月> 博士(医学)
		エクササイズ&スポーツ 実技
兼任	准教授	木矢 剛智 <令和3年4月> 博士(理学)
		生物学実験
兼任	准教授	上田 長生 <令和3年4月> 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	准教授	河内 幾帆 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		環境学とESD
兼任	准教授	小島 莊一 <令和3年4月> 博士(学術)
		上級読解ⅡA 上級読解ⅡB アカデミック・ライティングA アカデミック・ライティングB

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐藤 朋子 <令和3年4月> DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A 1-1 フランス語A 1-2 フランス語A 2-1 フランス語A 2-2 フランス語A 3-1 フランス語A 3-2 フランス語A 4-1 フランス語A 4-2 フランス語A (充実クラスII-1) フランス語A (充実クラスII-2)
兼任	准教授	高田 良宏 <令和3年4月> 博士(工学)
		情報の科学
兼任	准教授	谷口 洋幸 <令和3年4月> 博士(法学)
		人権・ジェンダー論
兼任	准教授	趙 菁 <令和3年4月> 博士(文学)
		中国語A 2-1 中国語A 2-2 中国語A 4-1 中国語A 4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A (充実クラスII-1) 中国語A (充実クラスII-2)
兼任	准教授	西嶋 愉一 <令和3年4月> 工学修士
		TOEIC準備 II TOEIC準備 III TOEIC準備 IV 英語セミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	佐藤 朋子 <令和3年4月> DOCTORAT (psychoses et etats limites) (仏国)
		フランス語A 1-1 フランス語A 1-2 フランス語A 2-1 フランス語A 2-2 フランス語A 3-1 フランス語A 3-2 フランス語A 4-1 フランス語A 4-2 フランス語A (充実クラスII-1) フランス語A (充実クラスII-2)
兼任	准教授	高田 良宏 <令和3年4月> 博士(工学)
		AI入門 情報の科学
兼任	准教授	趙 菁 <令和3年4月> 博士(文学)
		中国語A 1-1 中国語A 1-2 中国語A 2-1 中国語A 2-2 中国語A 3-1 中国語A 3-2 中国語A 4-1 中国語A 4-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2 中国語A (充実クラスII-1) 中国語A (充実クラスII-2)
兼任	准教授	西嶋 愉一 <令和3年4月> 工学修士
		TOEIC準備 I TOEIC準備 II TOEIC準備 III TOEIC準備 IV 英語セミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	早川 文人 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語 A 1-1 ドイツ語 A 1-2 ドイツ語 A 3-1 ドイツ語 A 3-2 ドイツ語 A (充実クラス I-1) ドイツ語 A (充実クラス I-2)
兼任	准教授	原田 愛 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		中国語 A 1-1 中国語 A 1-2 中国語 A 3-1 中国語 A 3-2
兼任	准教授	平松 潤奈 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		ロシア語 A 1-1 ロシア語 A 1-2 ロシア語 A 2-1 ロシア語 A 2-2 ロシア語 A 3-1 ロシア語 A 3-2 ロシア語 A 4-1 ロシア語 A 4-2 ロシア語 B-1 ロシア語 B-2 ロシア語 C-1 ロシア語 C-2
兼任	准教授	深川 美帆 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		上級読解 I A 上級読解 I B 日本の伝統芸能 1 日本の伝統芸能 2
兼任	准教授	松田 真希子 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		□頭発表 II A □頭発表 II B
兼任	准教授	村上 裕 ＜令和3年4月＞ 修士(地域政策)
		現代社会における保険の制度と役割
兼任	准教授	村山 孝之 ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		スポーツ科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	早川 文人 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		ドイツ語 A 1-1 ドイツ語 A 1-2 ドイツ語 A 3-1 ドイツ語 A 3-2 ドイツ語 A (充実クラス I-1) ドイツ語 A (充実クラス I-2)
兼任	准教授	原田 愛 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
兼任	准教授	平松 潤奈 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		ロシア語 A 1-1 ロシア語 A 1-2 ロシア語 A 2-1 ロシア語 A 2-2 ロシア語 A 3-1 ロシア語 A 3-2 ロシア語 A 4-1 ロシア語 A 4-2 ロシア語 B-1 ロシア語 B-2 ロシア語 C-1 ロシア語 C-2
兼任	准教授	深川 美帆 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		上級読解 I A 上級読解 I B <b>日本の伝統芸能</b>
兼任	准教授	松田 真希子 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
兼任	准教授	村上 裕 ＜令和3年4月＞ 修士(地域政策)
		現代社会における保険の制度と役割 I <b>現代社会における保険の制度と役割 II</b>
兼任	准教授	村山 孝之 ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		スポーツ科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山下 治和 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		行政学の基礎
兼任	准教授	山本 洋 ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		香りと日本文化
兼任	准教授	吉永 匡史 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	講師	松村 拓大 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習
兼任	講師	吉岡 和晃 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		基礎人体機能学※ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※
兼任	講師	竹本 賢一 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)
		臨床検査学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	山下 治和 ＜令和3年4月＞ 法学修士
		行政学の基礎
兼任	准教授	山本 洋 ＜令和3年4月＞ 博士(学術)
		香りと日本文化
兼任	准教授	吉永 匡史 ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	准教授	渡辺 敦子 ＜令和3年4月＞ Doctor of Philosophy (英国)
		グローバル時代の国際協力
兼任	准教授	DASHTSOODOL NYAMBAYAR ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		動物実験と再生医学※
兼任	講師	松村 拓大 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学Ⅱ※ 細菌感染学実習
兼任	講師	吉岡 和晃 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		基礎人体機能学※ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※
兼任	講師	竹本 賢一 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)
		臨床検査学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	川越 謙一 <令和3年4月> 博士(数理学)
		数学的発想法
兼任	講師	佐々木 葉月 <令和3年4月> 博士(国際公共政策)
		グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	眞住 優助 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 <令和3年4月> 修士(経営科学)
		統計学から未来を見る
兼任	助教	安藝 翔 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 器官生理学Ⅰ※ 器官生理学Ⅱ※
兼任	助教	阿松 翔 <令和3年4月> 博士(医学)
		法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	飯田 玲子 <令和3年4月> 博士(地域研究)
		現代社会と人権
兼任	講師	川越 謙一 <令和3年4月> 博士(数理学)
		論理学と数学の基礎
兼任	講師	佐々木 葉月 <令和3年4月> 博士(国際公共政策)
		グローバル時代の政治経済学
兼任	講師	眞住 優助 <令和3年4月> Ph. D. (米国)
		グローバル時代の社会学
兼任	講師	松浦 義昭 <令和3年4月> 修士(経営科学)
		統計学から未来を見る
兼任	助教	小笠原 知子 <令和3年4月> Master of Science (米国)
		異文化体験A 異文化体験B 異文化体験C 異文化体験D 異文化体験E 異文化体験F 異文化体験G 異文化体験H
兼任	助教	阿松 翔 <令和3年4月> 博士(医学)
		法医学Ⅰ※ 法医学Ⅱ※ 法医学実習



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	石川 達也 <令和3年4月> 博士(理学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任	助教	上田 篤 <令和3年4月> 博士(医学)
		動物実験と再生医学※
兼任	助教	尾山 武 <令和3年4月> 博士(医学)
		分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※
兼任	助教	木村 久美 <令和3年4月> 博士(農学)
		生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	助教	小林 伸英 <令和3年4月> 博士(薬科学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学実習
兼任	助教	佐藤 文寛 <令和3年4月> 博士(理学)
		遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※
兼任	助教	寶田 美佳 <令和3年4月> 博士(薬学)
		基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅱ※
兼任	助教	津野 祐輔 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	石川 達也 <令和3年4月> 博士(理学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任	助教	尾山 武 <令和3年4月> 博士(医学)
		分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※
兼任	助教	木村 久美 <令和3年4月> 博士(農学)
		生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	助教	小林 伸英 <令和3年4月> 博士(薬科学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学実習
兼任	助教	佐藤 文寛 <令和3年4月> 博士(理学)
		遺伝学Ⅰ※ 遺伝学Ⅱ※ ゲノム解析演習※
兼任	助教	寶田 美佳 <令和3年4月> 博士(薬学)
		基礎人体構造学※ 神経解剖学Ⅰ※ 神経解剖学Ⅱ※ 発生学Ⅱ※
兼任	助教	津野 祐輔 <令和3年4月> 博士(医学)
		基礎人体機能学※ 神経生理学Ⅰ※ 神経生理学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	中村 律子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅰ 分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※
兼任	助教	原島 愛 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	助教	畢 袖晴 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		ウイルス感染学実習
兼任	助教	堀 紀代美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任	助教	松本 直之 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		神経生理学Ⅱ※
兼任	助教	盛重 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習
兼任	助教	山野 友義 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		免疫学※
兼任	助教	油谷 雅広 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	中村 律子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(生命医科学コース)Ⅰ 分子細胞病理学Ⅰ※ 分子細胞病理学Ⅱ※
兼任	助教	原島 愛 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生化学Ⅱ※ 生化学Ⅳ※
兼任	助教	畢 袖晴 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		ウイルス感染学実習
兼任	助教	堀 紀代美 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		基礎人体解剖学※ 人体解剖学Ⅰ※ 人体解剖学Ⅱ※
兼任	助教	
兼任	助教	盛重 純一 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		薬理学Ⅰ※ 薬理学Ⅱ※ 薬理学実習
兼任	助教	山野 友義 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		免疫学※
兼任	助教	油谷 雅広 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		細菌感染学Ⅰ※ 細菌感染学実習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	荒川 大 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	安藤 広和 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生薬学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	石田 奈津子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	石本 尚大 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	黄壁 達人 <令和3年4月> 博士(薬学)
		基礎分析化学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅰ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	荒川 大 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	安藤 広和 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅳ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生薬学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	石田 奈津子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	石本 尚大 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小森 久和 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	齋藤 洋平 <令和3年4月> 博士(生命科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	隅田 有人 <令和3年4月> 博士(工学)
		基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	田村 隆彦 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	小森 久和 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅶ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	齋藤 洋平 <令和3年4月> 博士(生命科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 天然物化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	隅田 有人 <令和3年4月> 博士(工学)
		基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	田村 隆彦 <令和3年4月> 博士(医学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 生物化学Ⅰ※ 生体防御学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	出山 諭司 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)VI 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬品作用学I※ 薬品作用学II※ 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III
兼任	助教	長尾 一哲 <令和3年4月> 博士(理学)
		基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)III※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III
兼任	助教	長田 夕佳 <令和3年4月> 博士(薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)II 医薬科学特別演習 医薬科学試問 衛生薬学I※ 衛生薬学II※ 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III
兼任	助教	中野 正隆 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)VII※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	出山 諭司 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)VI 医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬品作用学I※ 薬品作用学II※ 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III <b>データサイエンス基礎</b>
兼任	助教	長尾 一哲 <令和3年4月> 博士(理学)
		基礎有機反応学※ 基礎医薬合成学※ 医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)III※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 有機反応化学※ 有機金属化学※ 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III
兼任	助教	長田 夕佳 <令和3年4月> 博士(薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)II 医薬科学特別演習 医薬科学試問 衛生薬学I※ 衛生薬学II※ 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III
兼任	助教	中野 正隆 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)VII※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究I 医薬科学研究II 医薬科学研究III 医薬科学演習I 医薬科学演習II 医薬科学演習III

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	西谷 直也 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅵ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	堀 亜紀 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	増尾 友佑 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬物治療学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	三代 憲司 <令和3年4月> 博士(臨床薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	吉田 直子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 病態生理学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	西谷 直也 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅵ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	堀 亜紀 <令和3年4月> 博士(創薬科学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅴ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	増尾 友佑 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 薬物治療学Ⅱ※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ
兼任	助教	三代 憲司 <令和3年4月> 博士(臨床薬学)
		医薬科学基礎ローテーション実習(創薬科学コース)Ⅲ※ 医薬科学特別演習 医薬科学試問 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ <b>基礎医薬化学※</b>
兼任	助教	吉田 直子 <令和3年4月> 博士(薬学)
		医薬科学特別演習 医薬科学試問 病態生理学※ 医薬科学研究Ⅰ 医薬科学研究Ⅱ 医薬科学研究Ⅲ 医薬科学演習Ⅰ 医薬科学演習Ⅱ 医薬科学演習Ⅲ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	金田 礼三 <令和3年4月> 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼任	助教	林 研至 <令和3年4月> 博士(医学)
		臨床検査学※
兼任	助教	東 朋美 <令和3年4月> 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼任	助教	金子 浩 <令和3年4月> 博士(理学)
		物理学実験
兼任	助教	北村 健二 <令和3年4月> Ph. D. (加国)
		里山里海体験実習 in 能登半島 里山概論
兼任	助教	木下 健 <令和3年4月> 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA <令和3年4月> Master of Arts (独国)
		ドイツ語 A 2-1 ドイツ語 A 2-2 ドイツ語 A 4-1 ドイツ語 A 4-2 ドイツ語 B-1 ドイツ語 B-2 ドイツ語 C-1 ドイツ語 C-2 ドイツ語 A (充実クラス II-1) ドイツ語 A (充実クラス II-2)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	金田 礼三 <令和3年4月> 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼任	助教	林 研至 <令和3年4月> 博士(医学)
		臨床検査学※
兼任	助教	東 朋美 <令和3年4月> 博士(医学)
		生命・医療倫理※
兼任	助教	金子 浩 <令和3年4月> 博士(理学)
		物理学実験
兼任	助教	
兼任	助教	木下 健 <令和3年4月> 博士(医学)
		細胞・分子生物学
兼任	助教	KLACANSKA JANA <令和3年4月> Master of Arts (独国)
		ドイツ語 A 2-1 ドイツ語 A 2-2 ドイツ語 A 4-1 ドイツ語 A 4-2 ドイツ語 B-1 ドイツ語 B-2 ドイツ語 C-1 ドイツ語 C-2 ドイツ語 A (充実クラス II-1) ドイツ語 A (充実クラス II-2)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	佐藤 智哉 ＜令和3年4月＞ Ph. D. (米国)
		地域「超」体験プログラム
兼任	助教	佐藤 竜二 ＜令和3年4月＞ 修士(人間・環境学)※
		多民族・多文化共生の未来を探る
兼任	助教	東 昭孝 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		Pythonデータ分析入門
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		化学の世界
兼任	助教	森 祥寛 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		クラウド時代の「ものグラミング」概論 シェルスクリプト言語論 シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習 プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B Society 5.0概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	佐藤 智哉 ＜令和3年4月＞ Ph. D. (米国)
		地域「超」体験プログラム
兼任	助教	茅原 崇徳 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		デザイン思考入門
兼任	助教	東 昭孝 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)
		Pythonデータ分析入門
兼任	助教	PHILLIPPS JEREMY DAVID ＜令和3年4月＞ 博士(文学)
		日本史・日本文化
兼任	助教	三橋 了爾 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		インテグレートド科学
兼任	助教	森 祥寛 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		クラウド時代の「ものグラミング」概論 シェルスクリプト言語論 シェルスクリプトを用いた「ものグラミング」演習 プレゼンテーション演習A プレゼンテーション演習B 動画配信サービスを用いた情報発信演習A 動画配信サービスを用いた情報発信演習B Society 5.0概論



専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	尹 一喜 ＜令和3年4月＞ 博士(社会福祉学)
		生活と社会保障
兼任	助教	田中 源吾 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		地球生物圏と人間
兼任	講師	村上 学 ＜令和3年4月＞ 博士(農学)
		寄生虫学実習
兼任	講師	及川 陽三郎 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習
兼任	講師	北村 星子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	助教	尹 一喜 ＜令和3年4月＞ 博士(社会福祉学)
		生活と社会保障
兼任	助教	藤田 光 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		物理有機化学※
兼任	助教	松本 拓也 ＜令和3年4月＞ 博士(薬科学)
		物理有機化学※
兼任	助教	玉井 利克 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		生化学Ⅰ※ 生化学Ⅲ※
兼任	講師	田中 源吾 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		地球生物圏と人間
兼任	講師	村上 学 ＜令和3年4月＞ 博士(農学)
		寄生虫学実習
兼任	講師	及川 陽三郎 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習
兼任	講師	北村 星子 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	車谷 宏 ＜令和3年4月＞ 医学士
		人体病理学Ⅱ※
兼任	講師	湊 宏 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	講師	岡澤 孝雄 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習
兼任	講師	井上 克己 ＜令和3年4月＞ 理学博士
		統計数学A 統計数学B
兼任	講師	枝村 祥平 ＜令和3年4月＞ Ph.D.(米国)
		ラテン語B-1 ラテン語B-2 ラテン語C-1 ラテン語C-2
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和3年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	車谷 宏 ＜令和3年4月＞ 医学士
		人体病理学Ⅱ※
兼任	講師	湊 宏 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		人体病理学Ⅱ※
兼任	講師	岡澤 孝雄 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)
		寄生虫学※ 寄生虫学実習
兼任	講師	井上 克己 ＜令和3年4月＞ 理学博士
		統計数学A 統計数学B
兼任	講師	雄谷 ソニア 啓子 ＜令和3年4月＞ マドリード工芸大学大学院建築学専攻修了
		スペイン語A1-1 スペイン語A1-2 スペイン語A2-1 スペイン語A2-2 スペイン語A3-1 スペイン語A3-2 スペイン語A4-1 スペイン語A4-2 スペイン語B-1 スペイン語B-2 スペイン語C-1 スペイン語C-2
兼任	講師	勝見 昌明 ＜令和3年4月＞ 理学修士
		微分積分学ⅠA 微分積分学ⅠB

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	細見 博志 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		ラテン語 A 1-1 ラテン語 A 1-2 ラテン語 A 2-1 ラテン語 A 2-2 ラテン語 A 3-1 ラテン語 A 3-2 ラテン語 A 4-1 ラテン語 A 4-2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	細見 博志 ＜令和3年4月＞ 文学修士
		ラテン語 A 1-1 ラテン語 A 1-2 ラテン語 A 2-1 ラテン語 A 2-2 ラテン語 A 3-1 ラテン語 A 3-2 ラテン語 A 4-1 ラテン語 A 4-2 ラテン語 B-1 ラテン語 B-2 ラテン語 C-1 ラテン語 C-2
兼任	講師	加藤 弘之 ＜令和3年4月＞ 博士(創薬科学)
		医薬保健学基礎 I ※ 医薬保健学基礎 II ※

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

・科目の見直しにより、和田隆志教授、宇野文夫教授、大塚浩史教授、奥野正幸教授、数見由紀子教授、堤敦朗教授、中谷壽男教授、榎並正芳准教授、高橋広夫准教授、鳥羽陽准教授、岩崎宏准教授、小川道大准教授、黒川英徳准教授、谷口洋幸准教授、原田愛准教授、松田（白石）真希子准教授、安藝翔助教、上田篤助教、松本直之助教、黄檗達人助教、北村健二助教、佐藤竜二助教、枝村祥平講師の兼担を取り消し。  
・科目の見直しにより、坂本二郎教授、小高敬寛准教授、渡辺敦子准教授、DASHTSOODOL NYAMBAYAR准教授、飯田玲子講師、小笠原知子助教、茅原崇徳助教、藤田光助教、松本拓也助教、玉井 利克助教を兼担教員に、勝見昌明講師、加藤弘之講師を兼任教員に追加。  
・唐 寧准教授（兼担）の職階を准教授から教授に変更。  
・高山 知明准教授（兼担）の職階を准教授から教授に訂正。  
・足立 由美准教授（兼担）の職階を准教授から教授に変更。  
・田中 源吾助教（兼担）の職階を助教から講師に、兼担から兼任へ変更。  
・田嶋敦教授、華山力成教授、松尾淳一教授、松永司教授、後藤享子教授、白坂善之准教授、長田直人講師、石井宏史助教、福吉修一助教、棟居聖一助教、尾崎紀之教授、渡会浩志教授、玉井郁巳教授、松下良教授、峯正志教授、井出明准教授、高田良宏准教授、趙菁准教授、西嶋倫一准教授、深川美帆准教授、村上裕准教授、川越謙一講師、出山論司助教、三代憲司助教、三橋了爾助教、細見博志講師の担当授業科目を変更。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
7 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	3	1	3	11	0	4	3	1	3	11	0
(4)	(3)	(1)	(3)	(11)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
4	3	1	3	11	0	4	3	1	3	11	0
[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{11}{11} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
該当なし							
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
該当なし							
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)								
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{0}{11} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由					
<b>該当なし</b>											
合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0 人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び ( ) 書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
届 出 時  (令和2年)	学生の各コースへの振り分けにあたっては、細やかな指導、相談を実施することに加え、各コースの配属人数に偏りが生じた場合に一定の補正を行う可能性があることやその手法について、コース選択の実施前に、学生と教員との相談の場を活用するなどして十分に周知することで、本学類に入学した学生がコースの振り分けに関して不利益を被ることのないよう努めること。(助言事項)	改善事項  学生の各コースへの振り分け、配属人数に偏りが生じた場合の対処方法については、コース選択の実施前に、全学生に配布される学生の手引きにて周知した。また、医薬保健学基礎、アカデミックスキル、プレゼンディベート論などの授業を通して、各コースの研究内容や特徴を学生が主体的に学ぶ機会を与え、学生へコース選択の重要な判断材料を提供している。さらに、教員との相談の場として、アドバイス教員制度を設け、学生一人一人にマンツーマンで定期的に指導・助言を行っている。これらのことを通して、学生に対しコースの内容について十分周知するとともに、コースの振り分けに関して不利益を被ることのないよう努めている。(3)	履行中  学生の手引きで周知すること、授業を通じて各コースへの理解を深めること、アドバイス教員制度を活用することにより、学生に対しコースの内容を十分周知し、コースの振り分けに関して不利益を被ることのないよう努め、年度末にコースの振り分けを実施する。(3)

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。



## 7 その他全般的事項

### <医薬保健学域医薬科学類>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

##### ① 実施体制

###### a 委員会の設置状況

医薬科学類設置準備室会議

医薬科学類専門部会

医薬科学類会議

###### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

令和2年10月28日 第1回医薬科学類設置準備室会議

令和3年 1月27日 第2回医薬科学類設置準備室会議

令和2年 7月27日 第1回医薬科学類専門部会

令和2年10月20日 第2回医薬科学類専門部会

令和2年12月 8日 第3回医薬科学類専門部会

令和3年 1月25日 第4回医薬科学類専門部会

令和3年 2月23日 第5回医薬科学類専門部会

令和3年 3月 8日 第6回医薬科学類専門部会

令和3年 3月29日 第7回医薬科学類専門部会

令和3年4月22日 第1回医薬科学類会議

###### c 委員会の審議事項等

医薬科学類設置準備室会議

(1) 医薬科学類の組織体制等に関する事項

(2) 医薬科学類の教育課程等に関する事項

(3) その他医薬科学類の設置に向けて必要と認められる事項

医薬科学類専門部会

(1) 医薬科学類の組織体制及び教育課程に関する事項

(2) その他医薬科学類の設置に向けて必要と認められる事項

## 医薬科学類会議

- (1) 中期目標・中期計画及び年度計画に関する事項
- (2) 規程その他の教育に係る重要な規則の制定又は改廃に関する事項
- (3) 教育に係る予算の執行に関する事項
- (4) 教育課程の編成に関する事項
- (5) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
- (6) 学生の入学、卒業又は課程の修了その他学生の在籍に関する事項及び学位の授与に関する事項
- (7) 教育の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項
- (8) 授業の内容及び方法の改善を図るための研修及び研究の実施に関する事項
- (9) 学類長の候補者の選考に関する事項
- (10) その他学類に関する重要事項

### ② 実施状況

#### a 実施内容

- ・ 授業方法改善のためのアンケートの実施を計画していく
- ・ FD研修会、新任教員研修会等の実施を計画していく

#### b 実施方法

- ・ 現時点では具体方法は未検討

#### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 現時点では実施前のため該当無し

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 現時点では実施前のため該当無し

### ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

#### a 実施の有無及び実施時期

- ・ 講義終了時等に授業評価アンケートの実施を検討

#### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 現時点では実施前のため未検討

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

c 委員会の審議事項等

d その他

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的に沿った教育研究体制を整備し、令和3年4月の開設が順調に行われた。  
施設整備、教員配置、カリキュラム設計など、設置計画どおりに達成している。

② 自己点検・評価報告書

学内規程に基づき、定期的に、部局の自己点検評価を実施することとしている。

なお、法人評価等の時期を踏まえ、研究域としての実施については、次のとおり。

・令和3年度：大学機関別認証評価に係る自己点検評価を実施予定。なお、当該評価は令和3年度に受審予定。

a 公表（予定）時期

・令和3年度末を目途に公表予定。

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度において、評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他 ( ) ]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。